

おおいた 金融広報 だより



(2001/10発行)

秋号

No.1

大分県金融広報委員会
事務局/大分県生活環境課
生活安全室内
☎097-536-1111(内線3018)



「おおいた金融広報だより創刊号」発刊 ご挨拶

皆さんは「大分県金融広報委員会」をご存じですか?、「こども銀行の表彰」、「金銭教育研究校の発表会」、「明るい生活の家計簿」、「家計簿体験談の募集」、「10月17日・貯蓄の日PR」等々、以前の「大分県貯蓄広報(推進)委員会」の事業の一部ですが、ご存知の方もおられると思います。皆様方に当委員会の事業内容を知って頂きご利用頂くため、この情報誌を年2回発行することにいたしました。大分県金融広報委員会は、この7月1日から名称を変更いたしました。事業内容も時代にマッチした「金融経済情報のサービスの提供」、「生活設計の勧め」、「金銭教育の普及」を運動の3本柱に掲げて、これまで以上に皆様方にお役にたちますよう幅広い事業を展開してまいります。

さて、最近では金融をはじめ各種の規制緩和によって、次々と新しい商品やサービスが提供されるようになり、消費者の選択肢は広がっています。一方でハイリスク、ハイリターンな商品が登場し、販売方法もインターネット取引を含めて変化しています。そのためトラブルも増加し、各商品の持つリスクへの的確な認識と選択についての自己責任が強く求められております。また、子どもや若者をめぐる様々な問題が深刻化している中、健全な生活習慣を育むことを目的とする金銭教育を行う意義も、一層大きなものになっています。

心豊かで安心した生活を送るためには、一人ひとりが自立、自助意識を確立し、将来のライフサイクルを展望した生活設計と実践に取り組むことが重要になっています。こうした状況から、中立、公正な立場からの確かつタイムリーな金融関連知識・情報の提供がこれまで以上に必要不可欠であると考えます。

平成13年度は「健全で合理的な家計運営のために」を副題に掲げ、金融広報中央委員会や市町村、関係者の皆様方と協力して、3本柱を基本に据えた運動をより一層推進していきます。

今後とも、「大分県金融広報委員会」へのご支援、ご協力よろしくお願い申し上げます。

運動の三本柱

金融経済情報の
サービスの提供

生活設計の勧め

金銭教育の普及

名称変更のお知らせ

「大分県貯蓄広報委員会」から「大分県金融広報委員会」に変わりました。

当委員会の活動内容が、かつての貯蓄増強運動から大きく変貌し、近年では貯蓄を含む金融全般に関する知識・情報の提供を中心とした広報活動となり、金融に関する消費者教育ともいべき性格のものになりつつあることに対応したものです。

今後とも従来同様、ご支援、ご協力をよろしくお願い申し上げます。



紹介します！「貯蓄生活設計一般推進員」

御手洗 よし♪
安東 さち子♪
橋本 順子♪
児玉 芳子♪
(大分市)

平 智恵子♪
(宇佐市)

笠村 敏江♪
(中津市)

当委員会では、生活設計の重要性を皆さんに知っていただくことを目的に学習会や講習会などの講師・助言者として人材を派遣しています。内容は合理的な生活設計の立て方、家計管理の仕方、くらしに関する金融経済の学習、金銭教育などです。
※なお、講師の謝礼金、旅費は当委員会で負担します。

三浦 喜代♪
(三重町)

お問い合わせ、お申し込みは当委員会事務局まで

今年度は7名委嘱しています。

「貯蓄生活設計一般推進員」募集中！



一般推進員として活動してみませんか？

学習会や講習会に講師や助言者として活動していただきます。*謝礼・旅費支給
指定期間は14年4月1日～平成17年3月31日まで 詳しくは事務局まで



活動中です！「貯蓄生活設計普及地区」

現在、県内では5グループが普及地区として活動しています。

4月から新たに「下北エプロンの会」「大野町郡山女性クラブ」「大分産ワイズの会」の3地区が普及地区として指定されました。

| 普及地区名 | 代表者 | 所在地 | 委嘱期間 |
|------------|--------|-----|------------------|
| 大野町ひよこクラブ | 末永 通子 | 大野町 | H.12.4.1～15.3.31 |
| 高江ニュータウン | 松尾 美和子 | 大分市 | H.12.4.1～15.3.31 |
| 下北エプロンの会 | 板井 典子 | 臼杵市 | H.13.4.1～16.3.31 |
| 大野町郡山女性クラブ | 中澤 キヨコ | 大野町 | H.13.4.1～16.3.31 |
| 大分産「ワイズ」の会 | 川野 緑 | 大分市 | H.13.4.1～16.3.31 |

「貯蓄生活設計普及地区」募集中！

金融経済、生活設計の立て方などを一緒に勉強してみませんか。

指定期間は14年4月1日から
平成17年3月31日まで

学習会テーマ

- 「預金保険制度について」
- 「金融商品の選び方」
- 「子どものおこづかい」
- 「悪質商法について」
- 「生活設計の立て方」
- 「金融商品販売法」等

生活設計の立て方、金融に係る消費者教育などについて「興味がある！勉強したい！」というグループを募集しています。気のあった仲間(地域のグループやサークルの仲間等)と一緒に始めてみませんか？

※メンバーは少人数でもかまいません。*活動への補助あり

事務局 097-536-1111(内線3018)までお気軽にお電話下さい。



広報資料の紹介

おすすめ

○「金融商品の保護」パンフレット

もしも金融機関が破綻したら…？ 私たちの「預金」「証券」「保険」はどうなるの？ 金融商品を守る「セーフティネット」って知っていますか？ どのように保護されているのかわかりやすく解説。

○「はやわかり金融商品販売法」パンフレット

本年4月から施行された金融商品販売法をわかりやすく解説。トラブル発生防止や消費者保護にも役立ちます。

○「預金保険制度」(改訂版)パンフレット

平成13年4月現在の制度に基づいて解説されている。

○「中学生のためのマネー入門」「高校生のためのファイナンス入門」冊子

金融や経済、契約、カードなどに関する基礎知識や金融経済用語をわかり易く解説。

○「金融商品何でも百科」(平成13年度版)冊子

各種金融商品に関する最新の情報を織り込んだガイドブック。金融商品保護の主な仕組みも解説。

〔目次〕

- 第1部 金融商品の選び方
- 第2部 金融商品大百科
- 第3部 金融なんでも情報



○「暮らしと金融なんでもデータ」(平成13年度版)冊子

生活者の視点で、生活設計や資産選択に役立つ主要金融経済データを網羅した冊子。インターネットを通じてより詳しいデータを手取りできる窓口も掲載。

〔目次〕

- 1 生活に関するデータ
- 2 老後の生活設計
- 3 一般経済指標
- 4 生活情報

〔ビデオ〕

○「That's 預金保険制度」(お笑いコンビ…アリトキリギリス出演)

万が一、皆さんが取引している金融機関が破綻したら皆さんの預金や資産はどうなるのでしょうか？

預金をはじめとする金融商品がどのように保護されるかを、わかりやすい解説によって作成されている。クイズ番組の制作現場という設定の中(アリトキリギリス) 扮するディレクターとプロデューサーが明快に説明していきます。



お問い合わせ・ご希望の方は
大分県金融広報委員会事務局まで
097-536-1111(内線3018)



インターネット情報



金融広報中央委員会ホームページ

暮らしに役立つ金融経済情報やクイズゲーム、家計クリニック、家計簿ソフトの案内などをご紹介します。是非、ご利用下さい。

アドレス(URL) <http://www.saveinfo.or.jp/>

「くらしとおかね体験作文」コンクール募集

あなたの資産管理の工夫・努力・生活設計をたてる上での苦心・アイデア。家計簿記帳による生活の変化。また子どもに対する金銭教育や経済教育など暮らしをめぐる体験作文をお寄せ下さい。

- 原稿 A4判横、本文2,000字以内、縦書、右上綴。(記載事項有り)
- 募集期間 平成13年12月1日～14年2月20日まで
- 募集部門 ①「お金の育て方、守り方」 ②「わが家のやりくりと生活設計」
③「子どもとお金」
- 応募資格 誕生日が昭和61年4月1日以前の方
- 表彰 特賞各部門(2編)賞金各10万円ほか
- 送り先 〒103-8660東京都中央区日本橋本石町2-1-1

金融広報中央委員会「くらしとおかね体験作文」係

※募集要項が必要な方、お問い合わせは当委員会事務局まで



なるほど 金融情報

家計貯蓄 3年ぶりダウン

預貯金や有価証券、個人年金などの金融資産を合計した2001年の一世帯当たりの平均貯蓄額は1,439万円(昨年1,448万円)となり、前年よりも9万円ダウン。

平均貯蓄が減るのは3年ぶり。収入の落ち込みで貯蓄を取り崩した世帯が増え、株式相場の低迷で保有有価証券の評価減を挙げた世帯の割合が増えている。

*平均貯蓄額(少数の高額貯蓄世帯によって押し上げられる)よりも、一般家庭の標準的な貯蓄額に近いとされる中央値(貯蓄額順に全世帯を並べた時に真ん中に来る世帯の貯蓄額)も前年より20万円減の900万円。1991年以来、10年ぶりのマイナスとなった。

貯蓄の目的

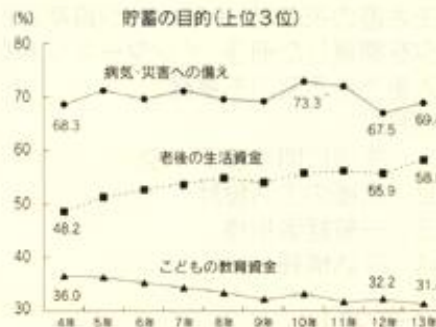
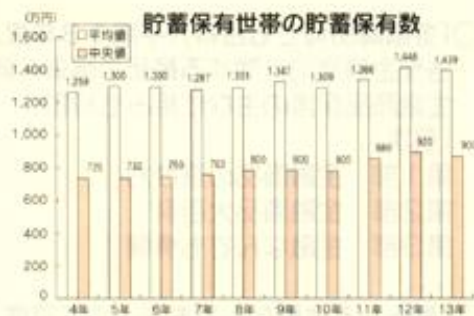
貯蓄保有世帯における目的はこれまで同様、「病気、災害への備え」が最も多い。2位に「老後の生活資金」、3位に「子どもの教育資金」となっている。このうち、「老後の生活資金」については、他の項目に比べ増加幅が大きい(2.7%)。

また老後の生活について「心配している」世帯の割合は、引き続き高水準となっており、老後の生活への不安が高まっていることを裏付けている。

金融機関の経営内容に対する受け止め方

自ら取引している民間金融機関の経営内容への受け止め方として「経営内容は健全だと思っているので不安はない」が前年に比べ8.5%減少する一方、「経営内容が悪化し、経営破綻もあるのではと不安に思っている」が(8.5%)増加しており、ペイオフを来年に控え、経営内容への関心が高まっている。

※「家計の金融資産に関する世論調査」は2001年6月22日から7月1日まで全国6000世帯を対象に実施。全体の70.6%に当たる4234世帯から回答を得た。金融広報中央委員会(事務局:日銀情報サービス局)調べ(金融広報中央委員会ホームページにも掲載中)



編集後記

秋と言えば食欲の秋。満喫していますか？

私の場合は年中食欲の〇〇ですが…。(*^_^*)ホッ

ところで今回作成中に、大リーグや欧州で活躍する日本人選手の話が吹き飛んだ、暗く悲しい話題が飛び込んできました。平均株価が10,000円を割り込み、米国テロ事件が起こったり。(>_<) 秋の夜長に考えてみることも多々…。

次号発行時には明るい話題で一杯になるよう、願いを込めて秋の月を眺めてみました。